

令和3年度 第2回 二宮町「人・農地プラン」検討会会議結果

日 時：令和4年2月9日（水） 午前10時00分～正午

場 所：二宮町役場（第1会議室）

出席者：原副会長 / 西山氏 / 内山氏 / 山田氏 / 大谷氏 / 高柳氏（佐藤氏代理）
/ 椎野氏

事務局：産業振興課長 / 農林水産班長 / 農林水産班担当 / 農業委員会事務局担当

1. 開会

2. 議題

(1) 二宮町「人・農地プラン」の見直しについて

対象地区：山西・川匂地区、二宮地区プラン

『資料 1-1：実質化された人・農地プラン（案）（山西・川匂地区）』

『資料 1-2：実質化された人・農地プラン（案）（二宮地区）』

『参考 1-1：人・農地プラン「実質化」に伴う「話し合いの場」会議結果（山西・川匂地区）』

『参考 1-2：人・農地プラン「実質化」に伴う「話し合いの場」会議結果（二宮地区）』

『参考 2：人・農地プラン公表（町ホームページ）』

について事務局より説明。

【審議結果】

・『資料 1-1』並びに『資料 1-2』の各地区における「実質化された人・農地プラン（案）」について、誤記載、表示不備について修正したプランを会長及び副会長と調整の上、公表する。

<資料 1-1>

・農地地図図面に「山西地区（A）」と「川匂地区（B）」の表示を追記。

<資料 1-2>

・「3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針」の文章中、町道表記を「路線番号」から「路線名」に変更し、「基本構想水準到達者（農業法人）」を「基本構想水準到達者」に修正。

【意見等】

- ・中心経営体への集約を図る集落において、原則、農地中間管理機構の活用を促進していくことになるが、農地中間管理機構がどのような組織であるのか、集積の仕組みがどのようなものなのかを、わかりやすく周知していくことが、農地貸借に係る不安の払しょくにつながると思う。
- ・他の自治体においては、農地を探して農業委員会に相談した際、貸出し意向が出ている農地が一覧として整理されており、貸借や売買の意向などがわかりやすくまと

められており、希望の農地をすぐに地図で調べることが可能だった。今後、農地ナビの有効活用により、便利に農地を探せるようなシステムを構築することも、集約化の促進に寄与することと思う。

- ・「山西・川匂地区」においては、地域の特色として、就農に意欲的な方が活動できる体験の場としての活用が取組方針の一つに掲げられているが、農園の利便性向上を図る上では、駐車場の他に農業倉庫等の需要も高いので、検討してほしい。
- ・現在、「人・農地プラン」の法制化に向けた審議が国会でなされているが、その中で担い手（中心経営体）となりえる対象の幅を広げることも検討されている。半農半Xのように、農業収益以外の収益も得つつ、耕作するスタイルも増えてくると思われるので、法改正による変化にも対応できるよう考えをまとめておくとよい。

（２）その他

- ・今回をもって予定の会議はすべて終了となる。次年度の予定はないが、人・農地プランの法制化に向けた審議の結果如何によっては開催することもある。

3. 閉会